

## オリエントナノ便り

お客様各位

拝啓 初夏の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今月半ば頃鹿児島出張で指宿スカイラインを車で走っていました。

雨が多かったせいもあり、周りの緑がうっそうとして道路に枝葉がはみ出さんばかりでした。

右を見ても左を見ても上を見ても緑、緑、緑です。

その時ふと感じたのはこんなに周りは緑だらけなのに、1本1本の木の緑が少しずつ全部違う色なんだという事でした。

一体何種類の緑が有るのだろうと数え始めましたが、途中で止めました。

ただただ大自然の豊かさ、そして神秘的に頭が下がる思いでした。

その後「雄の子育て」と言うテレビ番組を見ていたら、《竜の落とし子》がメスから卵をお腹に預かり育て、雄のお腹から子供が生まれるというシーンがあったのです。そこでふと子供の頃の思い出が蘇りました。

千葉県の高野原と言う所にご近所の別荘があり、毎年長期に泊まらせて戴き、毎日毎日真っ黒になって泳いでいました。ある時水中メガネで海中を見ていたら、ゆらゆらと揺れるように移動する《竜の落とし子》がいて世にも不思議な気持ちになったのです。

馬のような優しい目をして、口はラッパのようで、、、何てシュールな生き物なんだろうと思いました。そして今回のテレビで見た雄の出産も深く頷けるものがありました。

多様な生命体の在り様をデザインした「神様のような存在」は天才ですね。

その多様な生命体の中の一種類が人間ですが、美しい存在になりたいものだと、ナガーイため息が出ました。でもやはり人間が大好きな私です。



この所じめじめとした日が続いていますね。  
皆様くれぐれもお身体ご自愛下さいますように！  
何卒今後とも宜しくお願い申し上げます。

敬具

平成 29 年 6 月 30 日

花輪麻美